



# 図書だより

令和4年3月発行  
西条市立西条北中学校  
図書委員会  
編集者 図書委員長 青野 弘明

3年生の皆さんは、中学校での生活が残りわずかとなりました。少し早いですが、ご卒業おめでとうございます。そして、今までありがとうございました。残り少なくなりましたが、仲間や先生、後輩と過ごす日々をどうぞ楽しんでください。また、これからも夢に向かって進んでいってほしいと思います。

1、2年生にとっても3月は節目の月です。次の学年での新たなスタートに向けて、パワーを与えてくれる本を見つけに、図書室へ来てみませんか。ワクワクに弾みをつけたり、不安な気持ちに寄り添ってくれたりする本が皆さんを待っています。



## 新しい本が入りました

### もっと知りたい！話したい！ セクシュアルマイノリティ（全3巻）

著者：日高庸晴 出版社：汐文社

今、さまざまな場面で「セクシュアルマイノリティ」や「LGBTQ」などという言葉を目にしますね。本シリーズは「性」に関する意識の変化や差別について考察する、児童・生徒にむけた本です。イラストや写真、データを使ってわかりやすく解説しています。

※このシリーズは保健室で閲覧できます。

### あの時こうして いけば… 本当に危ない スマホの話



著者：遠藤美季  
出版社：金の星社

SNSでの誹謗中傷、ライブ配信による個人情報流出など、皆さんはスマートフォンを利用して困った経験はありませんか。本書では、気を付けておきたい事例とその対応策や注意点を、リアルで分かりやすいストーリーを通して学ぶことができます。

1章：スマホからはなれられない（オンラインの切れ目が友情の切れ目！？／オンラインゲームの呪縛）ほか。

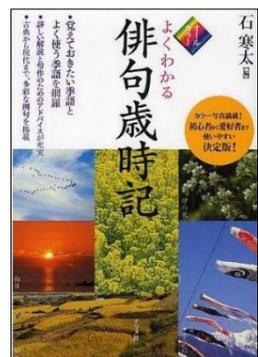


### \*\*\* 春の季語 「卒業」 \*\*\*

季語は、俳句などの作品を作る際や時候の挨拶において、季節を表すために詠み込む語句のことで、四季の事物や年中行事などをまとめた『歳時記』という書物で調べることができます。季語はたった数文字のものですが、そこから豊かなイメージを感じ取ることができる言葉です。

「卒業」は春を表す季語です。『歳時記』で調べると「学業を修めて学校を去ること。幼稚園から大学までさまざまな卒業がある。一つのことを成しとげた安堵感や新しい世界への希望や喜びに満ちた心とともに、学舎を去るさびしさや人との別れなどが入り混じり、感慨もさまざまである。」とあります。

皆さんは「卒業」という季語から、どのような感情や情景をイメージするでしょうか。



『オールカラー よくわかる俳句歳時記』  
石寒太編 ナツメ社